

# MIXI知財室が実現する「AIエージェント型」組織への変革：IP-DXの成果と未来像

## 業務プロセスの劇的進化 (Before & After)



特許出願リードタイム  
1～2ヶ月（全件外注）



中間処理の対応時間  
約40日



FTO・先行技術調査期間  
数自件の公報目視

## 従来のプロセス (Before)

## AIエージェント型組織 (After)



## IP-DX：AIエージェント導入

従来の「処理組織」から  
「戦略を語る組織」へ



特許出願リードタイムを最大90%削減  
1週間以内（AIドラフト+人間模証）



作業時間を最大85%削減  
約25日（PDFから1時間で自律生成・高査生率維持）



FTO・先行技術調査期間を60～70%削減  
AI自律スクリーニング（人間確認対象：数十件）

## 次世代の知財組織モデル： 人少数+AI拡張型



5人で30人分のアウトプットを実現  
人的リソース最小化+AI自律実行の非線形スケール



自動化で創出した時間を、  
IPランドスケープ分析や事業成長に直結する  
攻めの戦略業務へ再投資



Infrastructure as Code (IaC) の導入  
AIへの指示をGitHubでコード資産管理、  
組織全体で知見共有

Data Table (Before)

| 業務領域      | 従来のプロセス (Before) |
|-----------|------------------|
| 特許出願準備    | 1～2ヶ月            |
| 中間処理 (OA) | 約40日             |
| 商標区分判定    | 30分 / 件          |

Data Table (After)

| 業務領域      | AI導入後の成果 (After)   |
|-----------|--------------------|
| 特許出願準備    | 1週間以内（最大90%削減）     |
| 中間処理 (OA) | 約25日（作業時間は最大85%削減） |
| 商標区分判定    | 1～2分 / 件           |